

# 三州瓦 セミナー

## in IWATE



多くの建築士・住宅建築関係者さまに  
瓦の安全性と優れた特性を知っていただくセミナーを実施します。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、津波による甚大な被害に合わせ、地震による住宅の一部損壊、取分け瓦屋根への被害が多く発生致しました。

被害は棟部に集中しており、旧来からの工法である湿式材料と銅線のみで瓦を固定する施工法に原因があったのではと推測しています。

東北地区は昔から瓦が多く使われる地域であり、三州瓦も多く採用されています。

現在、業界では瓦の施工方法として「ガイドライン工法」を推奨しています。これは2000年の建築基準法改正による屋根材の構造計算に対応して試験方法を確立し、その試験に合格した工法です。地震に強く今回の震災でも、ガイドライン工法で施工された瓦屋根には、被害はなかったと被災地各県の工事業者から報告されています。

本格化する住宅復興に際し「瓦屋根は地震に弱いのでは」といった間違った見識を持たず「瓦屋根は地震でも安心」との考えを自信を持って意識頂けるよう、またせっかくの復興住宅ですので、耐久性に優れ退色による再塗装等の必要が無く、長い目で見ればコスト的にも優位な「三州瓦」をご紹介します。

万障お繰り合わせのうえ、是非ともご来場賜りますよう、ご案内申し上げます。

平成25年11月11日(月)

会場／「マリオス 盛岡地域交流センター」  
(18F／183会議室)

時間／13:00～16:00

参加費:無料(事前登録制) ※お申込み方法は裏面をご確認ください

### 「三州瓦 復興住宅補助金制度 実施中！」

三州瓦では復興住宅に三州瓦をご使用いただいたお施主様を対象に、1棟10万円の補助金制度を実施中です。  
ご来場の建築士・住宅建築関係者様に是非ともこの制度をご活用いただきたく、セミナー終了後に、復興住宅補助金についてのご紹介をいたします。





研究して  
くださ  
い。

# 三州瓦 セミナー in IWATE

瓦屋根を  
じっくり

■第1部:基調講演

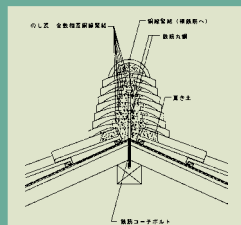
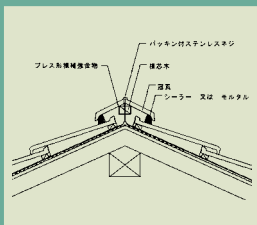
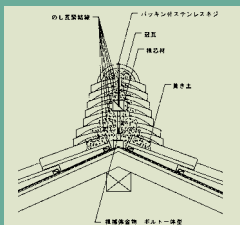
## 「住宅の耐震性と瓦屋根」

講師:岡田 恒氏(おかだ ひさし)

(公財)日本住宅木材技術センター理事 / 試験研究所所長、工学博士(東京大学)

■第2部:瓦のガイドライン工法講習会

全日本瓦工事業連盟 東北ブロックの講師による、  
瓦屋根の「ガイドライン工法」についての解説・紹介を実施します。  
併せて、質疑応答では三州瓦メーカーの代表者も交え、  
瓦の安全性と特性についてお応えいたします。



■ガイドライン工法の一例

会場のご案内

マリオス / 盛岡地域交流センター  
(18F / 183会議室)

盛岡市盛岡駅西通2-9-1 TEL:019-621-5000  
※盛岡駅から徒歩2分



ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

お申込み / お問合せ

愛知県陶器瓦工業組合

〒444-1323 愛知県高浜市田戸町1-1-1 TEL:0566-52-1200  
URL:www.kawara.gr.jp MAIL:info@kawara.gr.jp

FAXでのお申込み

**FAX : 0566-52-1203**

下記のお申込み書にご記入の上、本チラシ裏面を FAX にてご送付ください

【三州瓦セミナー お申込み書】 **岩手会場**

お名前 (フリガナ) \_\_\_\_\_

ご勤務先 (所属) \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

※ご記入いただきました事項は、本セミナーの運営、開催目的以外で使用することはありません。